



学校だより

おらほの名足

南三陸町立名足小学校

令和6年8月26日 No.6

南三陸町歌津字中山14番地

文責：教頭 山口

学校教育目標「進んでかかわり、夢と志をもって、たくましく未来を切り拓く児童の育成」

めざす児童像 ○豊かに学ぶ子供 ○思いやりのある子供 ○心と体をきたえる子供

ホームページ：<http://www.town.minamisanriku.miyagi.jp/index.cfm/27>, html



子供たちの主体的な学びを支えていきます

いよいよ2学期のスタートです。今年の夏休みも大変暑い日が続きましたが、皆さん元気に過ごすことができたようです。カムチャッカ半島での地震による津波対応では、保護者の皆様の御理解と御協力に感謝申し上げます。今後も安全・安心な学校生活のために非常時でもより適切に対応できるよう改善を図り、情報発信を続けて参ります。また、熱中症対策等を万全に行い、子供たちが自分らしさを発揮し、主体的に学び続けられよう教育活動を進めて参りますので、変わらぬ御支援をよろしくお願いいたします。

第2学期始業式では、五十嵐校長より次のようなお話がありました。

【式辞】

みなさん、おはようございます。

夏休みの間に、こんがり日焼けした顔、少し背が伸びた姿。みなさんの元気な顔がこうしてそろったこと、校長先生は本当にうれしく思います。長いようで短かった夏休み、たくさんの思い出が、みなさんをひと回り大きくしてくれたように見えます。

さて、楽しかった夏休みはおしまいです。夏休みにためたたくさんのパワーを使って、今日から「2学期」という新しい冒険の地図を、みなさんで一緒に広げましょう。

まずは、心と体の準備です。みなさんの心の中には、ピカッと光る「やる気スイッチ」があります。夏休みモードになっていたそのスイッチを、今日、ここで一緒に2学期モードに「カチッ」と押してみませんか？

せーの、**カチッ！**

さあ、これでみなさんのやる気スイッチが入りましたね。

2学期の冒険の地図には、学習発表会や校外学習、修学旅行、新しい勉強など、わくわくする目的地がたくさん描かれています。もちろん、冒険ですから、時には険しい道や難しい謎解きもあるでしょう。そんな時、みなさんの心を強くし、背中をそっと押してくれる魔法の言葉があります。それが、合言葉「やってみよう！」です。

新しいことや難しいことに挑戦しようとする、心の中に「どうせ無理だよ」とか「失敗したらどうしよう」という、“見えない壁”が現れることがあります。誰の心にも現れる、高くて分厚い壁です。

でも、心配はいりません。その壁は、乗り越えられない壁ではありません。一步踏み出す勇氣、もう一回やってみようという強い気持ちで、必ず乗り越えることができます。失敗は、かっこ悪いことではありません。挑戦した人にだけに与えられる、次へのステップアップにつながる大切な宝物なのです。

さあ、この2学期、どんな自分に「なりたいか」か頭の中に思い浮かべてみてください。

「逆上がりができる自分」「九九を全部覚えた自分」「困っている人を助けてあげている自分」「難しい計算が解けた自分」「友達ともっともっと仲良くなれた自分」どんな小さな目標でも素晴らしい。その「なりたい自分」という宝物に向かって、今日から一步、踏み出してみましょう。

そして忘れないでください。この冒険は一人きりではありません。みなさんには、名足小学校の先生方という、最強の味方がいます。先生方は、みなさんの「やってみよう！」という気持ちを心から応援し、みなさんが“見えない壁”の前に立ちすくんだ時には、「どうすれば乗り越えられるか」を一緒に考え、新しい道を探してくれます。先生方自身も、どうすればみなさんの力がもっと輝くか、毎日考え、挑戦しているのです。困った時、悩んだ時は、いつでもみなさんの最強の味方である先生に相談してください。

先生方も、子供たちの無限の可能性を信じ、その挑戦を力強く支え、共に成長する2学期にしていきたいと思います。

さあ、名足小学校のみなさんで力を合わせて、笑顔と「やってみよう！」の気持ちでいっぱい、最高の2学期という冒険に出発しましょう。

教職員の常時携帯電話所持と写真撮影について

昨今の社会情勢を鑑み、不審者対応や災害等の非常時に備えて教職員は互いに連絡を取れるよう常時携帯電話を所持することといたします。その非常時のみ、写真を撮影する場合があることを御了承ください。通常時は学校のカメラまたはタブレットで撮影をし、学校だよりやホームページ等での広報活動、書類提出時の記録写真等で使用させていただきます。目的外使用はいたしません。